



さくら組だより  
臼井幼稚園  
令和6年12月16日  
発行

今年は急に真冬が到来したまま居座り続けています。インフルエンザもそろそろ東京で流行し始め、近隣の小学校では学級閉鎖との情報が。せっかくの冬休みに罹患しないよう、手洗いうがいの徹底とあいうべ体操をご家庭でもぜひ食事前に実践してください。。

<お詫び>

2年連続、この時期に、こんなお詫びを書くのは何の因果かと思いますが、にじ組の担任が体調を崩し、少し前から休んでいます。12月中は休職とし、1月からの復帰を見込んでいるところです。2学期はあと僅かですが、にじ組は伊東恵理がしっかり守ります。3学期の復帰が難しい可能性を加味して、発表会のピアノの練習もはじめていますので、ご安心ください。

<バザーの純利益のご報告>

純利益は298,456円でした。  
この収益で各クラスに新しいブロックを197,340円で購入しました。残りは幼稚園で子ども達のために有効に使わせていただきます。バザーへのご寄付、SOSの皆さまのご協力、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

<エジソン箸の使用を控えてください>

幼稚園にエジソン箸を持ってきて使っているお子さんもちらほらいますが、エジソン箸やその他の補助箸はあくまでもお箸を使い始める子ども（2、3歳まで）のための補助具です。正しい持ち方ができるようにはなりません。臼井幼稚園では思い切ってエジソン箸を控えてもらうよう、保護者の皆さまにお願いします。子どもは大きくなるにつれて手先が器用になり、細かい作業もできるようになっていきます。使いやすいお箸のおすすめは、六角形のお箸です。使っていることが当たり前になっていることやものをこの機会に見直していただいただけませんか。

\*\*\*\*\*

先日、2024年4月長野県佐久市に開校したさやか星小学校を視察に行ってきました。この小学校は行動分析学をもとにして、デジタルツールを駆使し

た新しい教育を実践する小学校です。創設者はURAPAGEで時々本のご紹介をしている奥田健次先生です。

「世界でひとつだけの子育ての教科書」  
「子育ての本当の原理原則」などの著者です。

「本当に子ども達のためになる教育ってなんだろう？ひとつのものをさしで子ども達をジャッジせず、それぞれの強みを伸ばすことに注力することだ」教育の「あたりまえ」を変えていく、新しいチャレンジをしている学校です。さやか星小学校の掲げる“マルチものさし”の考え方があたりまえでない今の教育現場を、私自身も疑問に思い、幼稚園を卒園してからの子ども達の行く末を案じているところです。そして臼井幼稚園で行なっている教育が“マルチものさし”であるかどうか？子ども一人ひとりの価値を引き出し、お互いを尊重しあい、自由な心で生きていけるように、教育できているか？確認したかったのです。さやか星小学校には教育理念に賛同して移住してこられたご家族が半数ほど来ているそうです。こういう特色のある学校が、日本の教育のスタンダードになっていけばいいのに！と思いました。そして、臼井幼稚園の教育は間違っていない！と確信しました。

よいお年をお迎えください。

園長 志田裕美子

<さくら組今月の目標>

- 健康・・・寒くても戸外で遊ぶ。
- 人間関係・・・進級する期待と自覚を持つ。
- 環境・・・季節の移り変わりに気付く。
- 言葉・・・人の話を最後まで聞く。
- 造形・・・壁面製作を通し、造形の技術を経験する。
- 音楽・・・「発表会の歌」「こんこんくしゃん」「すうじのうた」「こんこんくしゃん」「宇宙船の歌」「そうだったらいいのにな」

<2 ページへ続きます>

## <担任から今月のメッセージ>

9月入園の子たちはどんな子たちかな？4月からの子は、長いお休みだったからまた泣いて登園する子もいるかな？と、心配して始まった2学期、、、。本当に“あ”っと言っていたら過ぎた！！！！そんな実感です。

2学期の行事といえば、運動会！泣く子もほとんどおらず、お父さんお母さんたちに応援してもらい、笑顔で参加できました。

造形では思い思いに素材で遊び、ダンボールで自分のお家や電車を作り、「先生、見てみて！」と誇らしげな顔で教えてくれて、全身で満喫していました。

普段の生活では、横の繋がりが広がり、「〇〇ちゃん、一緒に遊ぼう！」「いいよ」と子どもたち同士でコミュニケーションが取れるようになってきており、以前はパッとおもちゃを取ってしまっていた子も、「貸して」と相手に伝えることができるようになりました。泣いている子がいると、「大丈夫？どうしたの？」と、その子の頭をなでなでしてくれる子もいるんです。

当番活動では、「今日はどこのグループさんをお願いしようかな？」と声掛けすると、みんな“ささっ”と姿勢を整えて、「赤グループ！！青グループ！！ピンク！！！」と、僕！私！が一番かっこいいんだ！のアピールが始まります。中には、お当番さん選ばれず拗ねてしまう子もいて、その顔が可愛くて思わず笑ってしまいます。

3学期は発表会！！今は挿入歌とエンディングの歌を歌い始めています。先日、「バムケロ」と絵本を読みながら、

「みんな！おじいちゃんからのプレゼント届いたよ。中には何が入ってるかな？」と聞くと、「組み立て式の飛行機！」と、しっかり本の内容が入っている子がいてびっくりしました。「そうだね！飛行機だね！みんなも飛行機に乗って旅に出よう！」と、歌い始めました。まだ始めたばかりですが、もう口ずさんでいる子もいて、とても微笑ましいです。歌詞があやふやな子は、「ゴニョゴニョゴニョ、、、飛行機だ！！！」と、最後の飛行機の部分だけ大きな声で歌っている子もいて、一緒に歌いながら、あまりに可愛くて、“あはは！”と大声でおもわず笑ってしまいました。みんなの一生懸命に歌う姿は本当に最高です！みんなと一緒につくる“バムとケロ”。どんな作品になるのか今からとても楽しみです。

クリスマスツリーが幼稚園に飾られ、「サンタさんに何お願いしたのかな？」と聞くと、「僕はね、私はね、、、」と色々教えてくれました。とーーーーーっても良い子のさくらさん。素敵なプレゼントが届きますように。3学期会えるのを楽しみにしています。

高橋 まりこ

